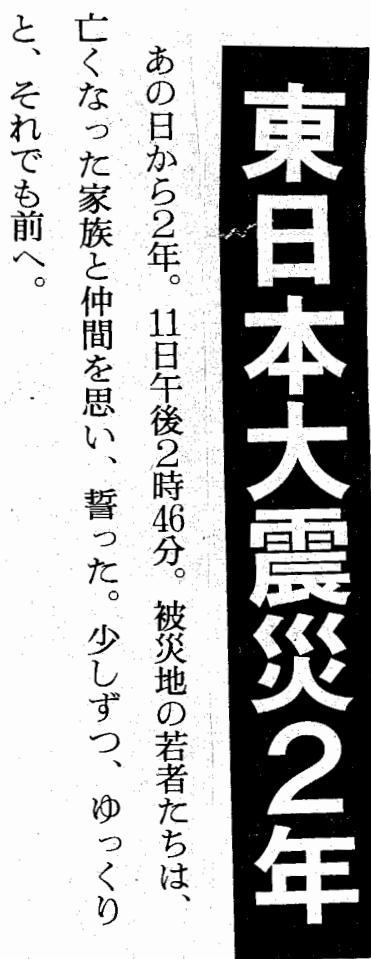


北社会ニュースオ89号



2013年3月25日
発行者： 鈴木壯夫

最初に和賀井先生からのメールを紹介させていただきます。

「3月11日、石巻河北総合センター（飯野川）での悲痛な中にも厳粛な東日本大震災石巻犠牲者追悼式に出席、その後公用私用を済ませ15日に帰宅したところです。何しろ山積する問題解決に何らなす術もなく、無力感と脱力感を感じている次第です」と。和賀井先生は1924年のお生れ、本日から石巻を訪問され、北社会には残念ながらご参加できませんが、大先輩の震災への想いに私は心から感動させられております。2年前の3・11は金曜日でした。地震の時刻、そばの辛汁を作るため大鍋をガス台に載せていました。ゆれて汁がこぼれました。でも、食器の被害は全くなく、お客さまと「結構ゆれましたね！」とお話しする余裕がありました。それから、数分後、故郷・宮城を中心とする大震災をラジオが放送しました。11回生の同期会で死ぬまでに大地震は必ずくるだろうなど多くの同期生がかなり前から語っていました。関東に住んでいて、時間等の余裕も乏しく被災地の皆さんに何も援助をできていない。気持ちだけの援助なんて、何にもならないと涙がこぼれます。でも、これからも、できることはあります。今年も当日、午後2時46分、合掌して再建を強く祈りました。

(1) 3月27日(水)開催 第307回北社会

講師：二階堂忠春氏（高40回）一般社団法人・NLPコーチング協会・代表理事

テーマ：「聞き手を引きつける『戦略的話し術』～オバマに学ぶNLP—Neuro Linguistic Programming—」

日本で初めてオバマ演説を実践心理学NLPで分析されました。

著書「戦略的話し術」－廣済堂出版－1400円+税－を3月23日に購入、二階堂さんには全く申し訳けなかったのですが走り読みいたしました。私は先週、18日に72才を迎えました。その人生で“私を熱狂させた話し手はいたか？”を思いめぐらしてみました。もう、記憶が薄れているのでしょうか。数時間たってもダメでした。

楽しい、頭の中を時折、風が吹き流れる印象でした。講演と合わせてお読みください。

(2) 4月20日(土)開催 第308回北社会

講師：伊澤優花氏（高64回）東京大学生 利き酒師の資格取得（勝山のお嬢さん）

テーマ：「若者に日本酒を！ 学生で、利き酒師の奮闘！！」

伊澤家は上小一上中一二高一慶應が多かったと記憶しています。私にとっては懐かしい気持ちが熱くなる伊澤家です。孫のようなお嬢さんに会えること人生万歳ですね！

(3) 「北社会」300回記念誌発行について（強力なご支援を切望します）

37年前から続いている北社会は全国的に珍しい、同窓生にとって“心が和む”会合を世代を越えてやりとげている場所だと思います。記念誌発行の（提案）を添付します。どうぞ、原稿もオカネもご協力強く強くお願ひ致します。